

## イベント概要

- タイトル
  - Cloud OS MVP Roadshow 2014 年 6月 - Cloud OS Tech Day
- 日時
  - 6月14日(土)
  - 12時半 Open
  - 13時 ~ 18時
- 場所
  - 日本マイクロソフト品川本社 31F セミナールーム A・B

# セッション一覧 (正式なセッション順、時間はwebもしくは当日ガイドにて確認ください)

	Track1 テーマ : Cloud OS Features	Track2 テーマ : Cloud build and Management
(60分)	<b>「Office365のための多要素認証 ~安全にOffice365にアクセスする方法」</b> 国井 傑(Microsoft MVP) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589708&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589708&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>	<b>「System Center Virtual Machine Manager によるプライベートクラウド基盤の構成」</b> 杵島 正和(Microsoft MVP) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589709&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589709&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>
休憩(15分)		
(60分)	<b>「クラウド基盤で使うストレージの役割や考慮点」</b> 高野 勝(Microsoft MVP) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589711&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589711&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>	後日アップデート
休憩(20分)		
(60分)	<b>「ITPro のための PowerShell スクリプティング」</b> 高井 一輝(SCUGJ) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589713&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589713&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>	<b>「System Center Data Protection Manager を用いたプライベート クラウドの保護および回復」</b> 小賀坂 優(Microsoft MVP) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589714&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589714&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>
休憩(15分)		
(60分)	<b>「Hyper-V を理解する！」</b> 阿部 直樹(Microsoft MVP) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589717&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589717&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>	<b>「Windows Azure Pack プライベートクラウドとセルフポータル(仮)」</b> 後藤 諭史(Microsoft MVP) <a href="https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589718&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0">https://msevents.microsoft.com/CUI/EventDetail.aspx?EventID=1032589718&amp;Culture=ja-JP&amp;community=0</a>

# セッション概要

Track1 Theme : Cloud OS Features	Track2 Theme : Cloud build and Management
<p>「Office365のための多要素認証 ~安全にOffice365にアクセスする方法」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>•Office365へのサインインの現状</li><li>•多要素認証の必要性</li><li>•Azure Active Directoryによる多要素認証</li><li>•ADFSによる多要素認証<ul style="list-style-type: none"><li>-証明書による多要素認証</li><li>-Windows Azure Multi-Factor Authenticationによる多要素認証</li><li>-多要素認証のための条件設定 ・【おまけ】ADFSによるアクセス制御設定</li></ul></li></ul> <p>スピーカー：国井 傑(MVP)</p>	<p>•System Center Virtual Machine Manager によるプライベートクラウド基盤の構成 Virtual Machine Manager を利用して、Hyper-Vを管理することができることはご存知かと思います。しかし、Virtual Machine Manager にはプライベートクラウドを管理するための機能がたくさん含まれています。今回は単純な仮想化管理ではなくプライベートクラウド基盤を構成するためのポイントについて、ユーザー視点も含めて解説します。</p> <p>スピーカー：杵島 正和(MVP)</p>
<p>「クラウド基盤で使うストレージの役割や考慮点」 クラウド環境の運用を進めていくとデータは自然とストレージに集まる事となり、ストレージの役割は重要なものになってきます。 このセッションではストレージの役割の整理やサイジングの基本や運用について解説していきます。 またストレージでできる最新機能のデモやストレージ業界の未来像についてもご紹介する予定です。</p> <p>スピーカー：高野 勝(MVP)</p>	<p>後ほどアップデート</p>
<p>「ITPro のための PowerShell スクリプティング」 Windows PowerShell を使用することで、普段行っている運用管理を自動化・効率化することができます。 このセッションでは、コマンドレットを実行したことはあるがスクリプトをあまり書いたことがない方向けに、PowerShell スクリプティングの基礎についてお話しします。 スピーカー：高井 一輝(SCUGJ)</p>	<p>「System Center Data Protection Manager を用いたプライベート クラウドの保護および回復」 システム基盤において、仮想化技術やクラウド技術の発展および普及により IT リソースの統合や最適化が実施できるようになりました。しかし、運用/管理面においては複雑化しており、課題となっています。バックアップも例外ではありません。このセッションでは、System Center および Windows Server を基に構成されたプライベート クラウドに焦点を当て、バックアップ/リストアの考え方、System Center Data Protection Manager を用いた保護/回復についてご紹介します。 スピーカー：小賀坂 優(MVP)</p>
<p>「Hyper-V を理解する！」 すでに多くの方がHyper-Vの仮想化基盤を使用して仮想マシンを使用しているでしょう。 そこで、今回はさまざまな設定の意味を理解することによって適切な運用を行うためのポイントを解説します。 スピーカー：阿部 直樹(MVP)</p>	<p>「Windows Azure Pack プライベートクラウドとセルフポータル（仮）」 プライベートクラウドを簡単に展開できるWindows Azure PackによるIaaS基盤の管理と、エンドユーザーが簡単に利用できるセルフサービスポータルの特徴を解説します。  スピーカー：後藤 諭史(MVP)</p>